

## 平成 28 年度全国学力・学習状況調査 中学校調査における集計の誤りについて

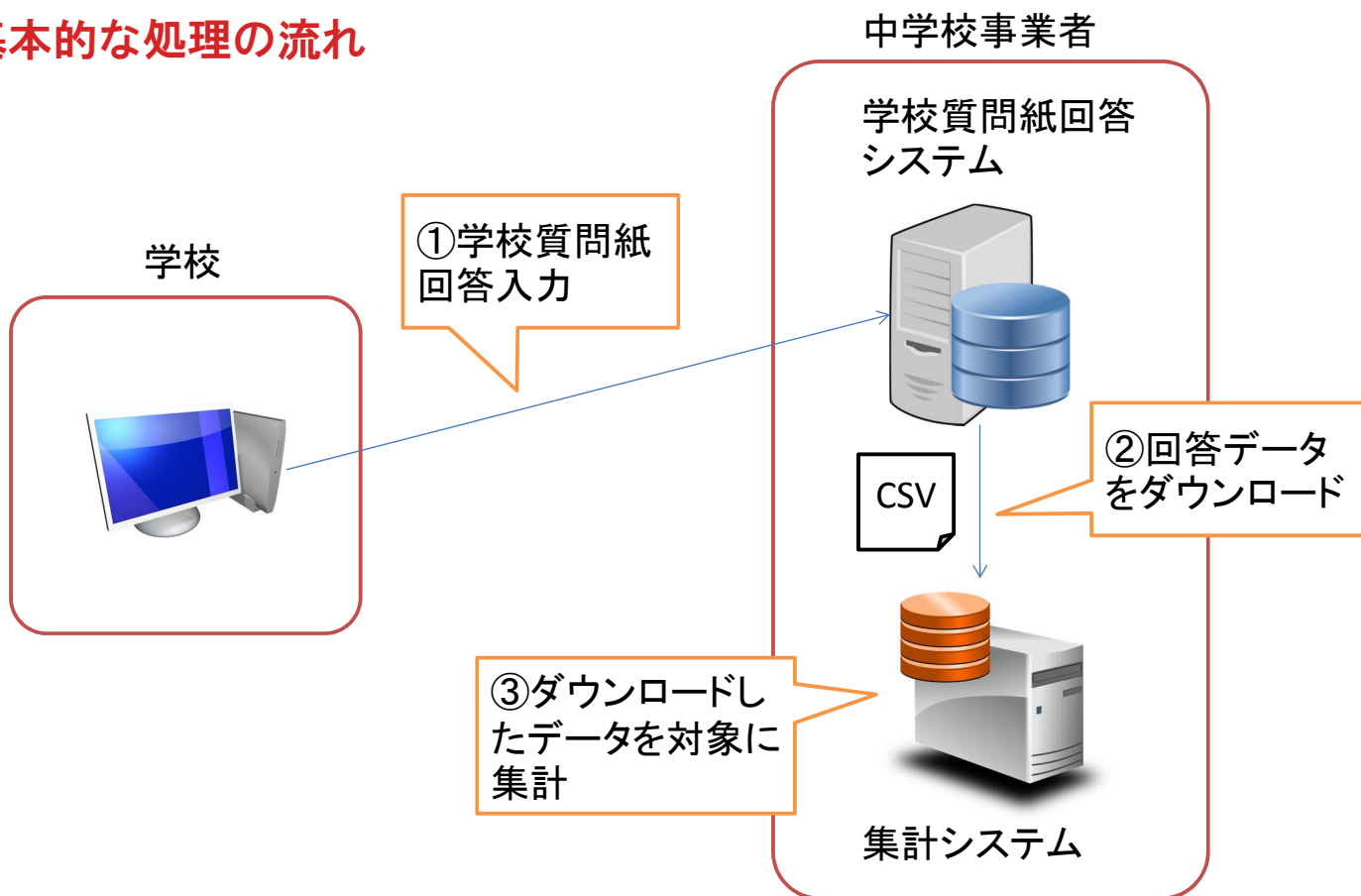
平成 28 年 8 月 30 日  
初等中等教育局参事官付学力調査室

平成 28 年度全国学力・学習状況調査については、平成 28 年 8 月 25 日（木）を公表日とし、準備を進めてきたところですが、中学校調査を委託する業者における集計ミスにより、中学校調査のうち学校質問紙調査に係る数値に誤りがある可能性があることが判明いたしました。Web システムを活用して学校質問紙調査の回答を回収していたところ、一部の学校のデータが集計から漏れたことが原因であると委託業者から聴取しております。

**【事案概要】**

- 委託先機関（中学校）；株式会社教育測定研究所
- 集計漏れの中学校；83校（うち、当日実施81校）  
33都道府県（うち、当日実施32都道府県）
- 集計漏れのデータ；学校質問紙調査の回答状況
- 集計漏れの原因；  
今年度調査から開始した、web システムを活用した学校質問紙回答システムから、集計システムに回答データをダウンロードする際に、一部の学校が集計対象から漏れた

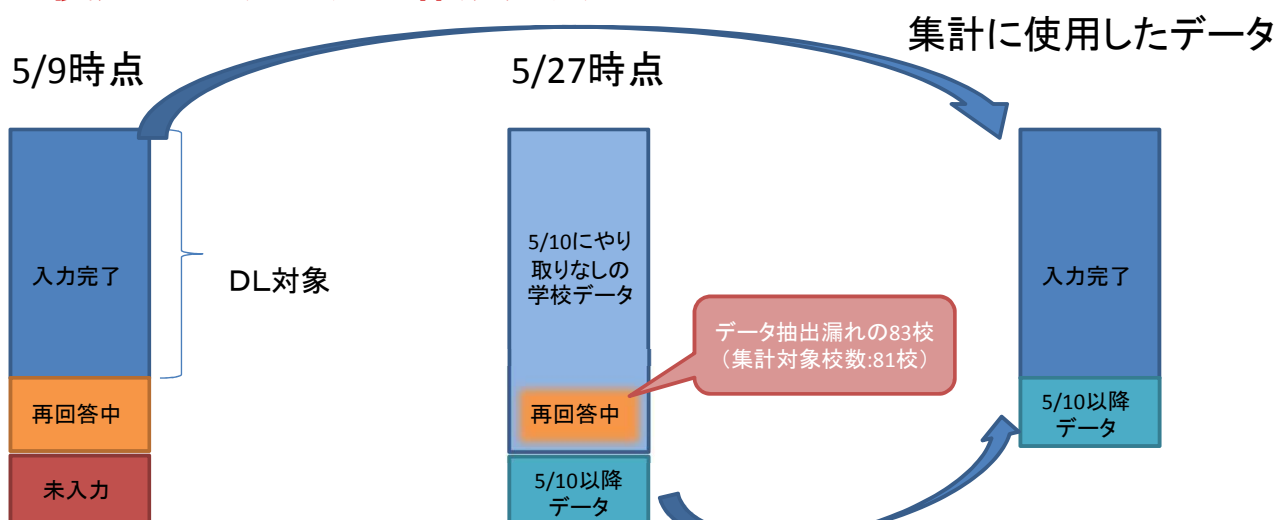
### 基本的な処理の流れ



0

### 学校質問紙データが集計対象から漏れていた原因

#### 集計に使用したデータの作成方法



• 5/10にWebサイトを再オープンを実施(熊本対応)。このオープンに伴い熊本以外の学校でもデータの更新ができてしまうため、5/9時点で入力が完了しているデータをダウンロードし保管

※この時点では「未入力・再回答中」状態の学校についてはダウンロード対象に含まれていなかった

• 5/10以降にコールセンターの記録より、学校質問データを更新した学校のデータを抽出

• 5/9時点で入力済みの回答データは変更しない方針であったため、5/9データに、5/10以降にやり取りがあり、入力であった学校のデータを追加する形で集計データを作成

• 結果、5/9時点で「再回答中」であった学校のデータが集計対象から漏れた